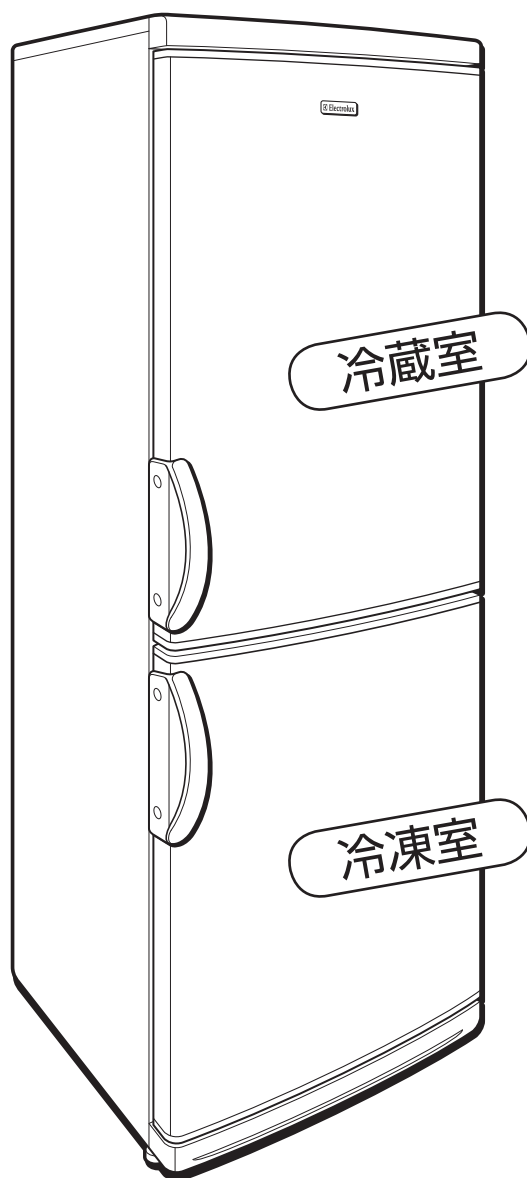
エレクトロラックス
冷凍冷蔵庫
EBM2700WA-XJ

家庭用

取扱説明書

目　次　　ページ

エレクトロラックス冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書を読んで正しくご使用ください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」の記入を確かめ、取扱説明書とともに保管してください。

必ずこの取扱説明書をお読みになってからご使用ください。

1. 必ずお守りください

安全上のご注意

- ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに記された注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や周囲の方々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。また各注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容をもとに「警告」・「注意」の２つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告：	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意：	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

（絵表示の例）

⚠記号は、警告・注意・お願いを促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容が記されています（左図の場合は「分解禁止」)。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容が記されています（左上図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」)。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本体を他人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

⚠ 警告

電源プラグ、コードに関して

● 電源プラグはほこりを取り、刃を根元まで確実に差し込んでください。 また定期的にほこりの堆積の有無と、確実な差し込みがなされているかを確認してください。 不十分な差し込みや、ほこりの付着は火災の原因になります。		● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。	
● 定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。		● 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。	
● 交流 100V 以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。		● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。	
● 電源プラグはコードが下向きになるように差し込んでください。 逆さに差し込むとコードに負荷が掛かりプラグがコンセントから抜けやすくなったり、断線や発火、感電などの原因となります。		● 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。	

● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

リサイクルに関して

● 冷凍冷蔵庫を廃棄処分するときは、ドアパッキンをはずしてください。
幼児が閉じ込められると危険です。

● 環境保護にご協力を：
この製品は冷媒および断熱材にオゾン層を破壊するガスを使用しておりませんが可燃性のガスが使用されております。
廃棄の際はお住まいの自治体が定める方法に必ず従うようにしてください。不法投棄や生活ゴミと一緒に廃棄されますと爆発や火災の原因になることがあります。

このマークがある部品はリサイクル可能です。

設置に関して

● 電源プラグを、冷凍冷蔵庫の背面で押し付けないでください。
傷つき過熱発火のおそれがあります。

● この冷凍冷蔵庫は防水仕様ではありません。
戸外に設置したり、雨や水がかかったり、風が直接入るようなガレージまたは納屋などには置かないでください。
ほこりや水滴で漏電し、火災の原因になります。

● アースを確実に取り付けてください。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。

● 地震などによる冷凍冷蔵庫の転倒防止の処置をしてください。
振動により冷凍冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。

● 冷凍冷蔵庫の周辺はすき間を開けて設置してください。
冷却機能が低下したり、冷媒が濡れた際に滞留し発火､爆発の原因となる恐れがあります。

ご使用に関して

● 水につけたり、水をかけたりしないでください。
ショート・感電・火災のおそれがあります。

● ドアにぶらさがったり、上に乗ったりしないでください。
冷凍冷蔵庫が倒れたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。

● 引火しやすいものは入れないでください。爆発する危険があります。
● 可燃性スプレーを近くで使わないでください。引火する危険があります。

● 上に水を入れた容器を置かないでください。
こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電火災のおそれがあります。

● 上に重量物を置かないでください。
ドアの開閉で落下し、けがをすることがあります。

異常時や故障に関して

● 焦げ臭いなどの異常を感じられた時は電源プラグを抜き、運転を中止してください。
そのまま運転を続けると火災や感電の原因となることがあります。

● 都市ガスなどのガス漏れがあったときには、冷凍冷蔵庫やコンセントには手を触れず、窓を開けて換気を良くしてください。
引火爆発し､火災ややけどの原因となります。

● 改造はしないでください。修理技術者以外の人は分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。

● 電源コードの交換は、お客様ご自身では決して行わないでください。
交換が必要な際はお買い上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

● この冷凍冷蔵庫は冷媒（庫内の冷却に必要な物質）として、炭化水素（イソブタン）を使用しています。
炭化水素は天然ガスの一種で、可燃性を有しています。冷媒は「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出す可能性は極めて少ないものですが、冷却回路が傷ついた場合などには漏れ出し、発火・煙発の原因になることがあります。ご使用にあたっては、初めてのご使用の前に、輸送や設置の際などに冷却回路や庫内の壁に傷がついていないか確認してください。傷がついているものはご使用にならないでください。

- ご使用中に冷却回路（冷媒用配管）を傷つけたときやガス漏れに気づいたときは、冷凍冷蔵庫にはふれず火気の使用、電気製品の電源の ON/OFF またはコンセントプラグの抜き差しを避け窓を開けて換気してください。
  電気製品の ON/OFF を切り替える際の火花により発火や爆発の原因になります。

- 下記により発火・爆発を起こす恐れがあるため、決して行わないでください。
  ・機械内部・外部の換気に必要な開口部分をふさぐ
  ・冷却回路を傷つける
  ・機器の食品保存室内部で、電気製品を使用する

⚠ 注意

ご使用に関して

- 冷凍庫にビン類を入れないでください。
  中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

- 冷凍庫の食品や容器（特に金属製のもの）には、濡れた手で触れないでください。
  手に凍り付き皮膚に損傷を与えることがあります。

- 冷凍庫に炭酸飲料を入れないでください。
  容器内部の圧力が増加して破裂し、機器を損傷させる原因となることがあります。

- ドアを開いたままにしないでください。
  庫内灯が異常発熱して故障の原因となります。

- 冷凍冷蔵庫には医薬品や学術試料は入れないでください。
  家庭用冷凍冷蔵庫では温度管理の厳しいものは保存できません。

- 食品をガラス棚より前に出して保存しないでください。また背が高く倒れやすい食品を入れないでください。扉を開けた際に落下して怪我や器物を破損することがあります。

- 食品や容器などを冷凍冷蔵庫内の奥の壁（冷却板）に当てないでください。
  庫外に排出されるはずの水が食品や容器を伝って庫内に流入し、庫内が水浸しになることがあります。また庫内が濡れている場合は清潔な布などで拭いてください。そのまま放置しますとカビやサビの原因となります。

- 熱いやかん、鍋などをプラスティック部分に置かないでください。
  熱で変形の原因となります。

- ドアを開閉するときはドアハンドルを持って行ってください。
  ドアの周りを持って行われますと、指や爪によりドアパッキンを破損することがあります。

- ドアを閉めるときはドアハンドルを持って行ってください。
  ドアの上側を持って閉めるとドアやヒンジに指をはさみけがをする恐れがあります。他人がそばにいるときは、その人の体をはさむことのないように十分気をつけてください。

- 機器後ろ側下部の圧縮機周辺や底面を触らないでください。
  作動中は熱くなりますのでやけどの原因となります。
  また鉄板の切り口により怪我をすることがあります。

- 古くなってにおったり変色している食品は食べないでください。
  体調不良の原因になることがあります。

- 冷凍庫から取り出してすぐのアイスキャンディーを食べるときは十分に注意してください。唇や舌に凍りつき皮膚に損傷を与えることがあります。

ご使用に関するご注意

- 本製品は家庭用です。アフターサービスは家庭用対象とさせていただきます。また食品の補償等製品修理以外の責はご容赦ください。
- 設置場所温度は、＋ 5℃から＋ 32℃です。ご不明な点がありましたらお問い合わせください。
- 初めて電源を入れた際、2 時間ほど経過すると、本体の側面がかなり熱く（最高 70℃程度）なることがあります。これは結露を防ぐための動作で異常ではありませんが、さわるとかなり熱く、やけどをする危険もありますので十分にご注意ください。
- 庫内が急激に冷えると、ドアが開きにくくなることがあります。これは、庫内の空気が冷えて収縮したために起こる現象で故障ではありません。1 ～ 2 分待ってから開いてください。

2. 据え付ける時は

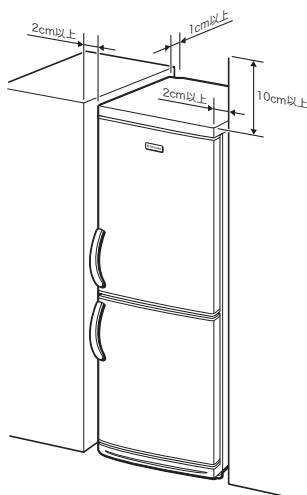
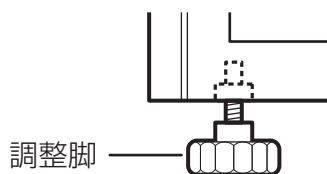
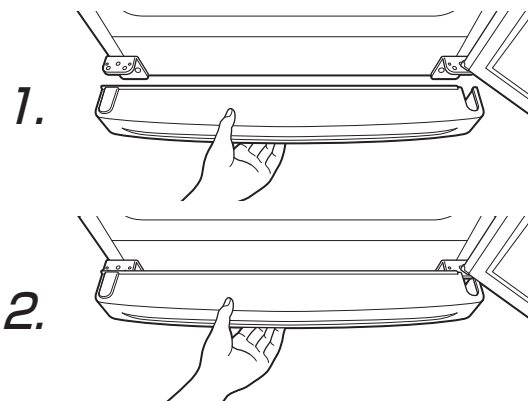
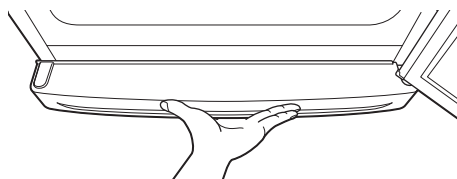
次の内容にしたがって正しく据え付けてください。

床が丈夫で水平な所

じゅうたん・たたみなどの上に据え付けるとき

下部全面に丈夫な板を敷いてください。じゅうたん・たたみなどが冷凍冷蔵庫に触れると熱で変色することがあります。

風通しのよい所〈設置スペース〉

① イラストに従って、正しく設置してください。
② 放熱のため側面を壁から最低 2cm 以上離して設置してください。

③ 冷凍冷蔵庫ががたつくときは、調整脚を回して高さを調整してください。

④ フットカバーを取り付けてください。

熱気、湿気の少ない所

1. 日光や、熱気のある所では冷えが悪くなり、電気のむだ使いにもなります。
2. 湿気の多い所や、水のかかる所への据え付けは、サビや故障の原因になります。

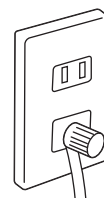
アースをしてください

アース線の接続

■コンセントにアース端子がないとき

お買い上げの販売店に、アース工事（有料）を依頼してください。アース工事（D 種接地工事）は電気工事士の資格が必要です。

■コンセントにアース端子があるとき

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

⚠ 警告

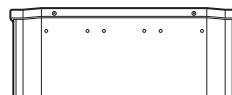
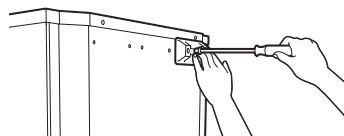
接続してはいけない所
- 水道管
- ガス管・・・（引火の危険があります）
- 電話線のアース線や避雷針・・・
（落雷のとき大きな電流が流れて危険です）

漏電しゃ断器について

食堂の洗い場など水気の多いところに据え付ける場合は、アースのほかに漏電しゃ断器を設置することが義務づけられていますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

転倒防止用ハンドルを取り付けてください

本体設置の際、同梱されている転倒防止用ハンドルを図のように本体、背面の取り付け位置に取り付けてください。
取り付け可能位置は３箇所ありますが、転倒防止用ベルトを固定する柱の位置によって最適な場所を１つお選びください。
転倒防止用ベルトのご購入につきましては、お買い上げの販売店などへご相談ください。

転倒防止用ハンドル

冷凍冷蔵庫・背面

同梱物を確かめてください

転倒防止用ハンドル	排水口クリーナー	目隠しキャップ ×６	フットカバー	ヒンジ交換、足調節用スパナ

アイストレイ	アイスケース	エッグケース（フタ、エッグトレイ付き）	冷蔵ドアヒンジ受け（左開き用）

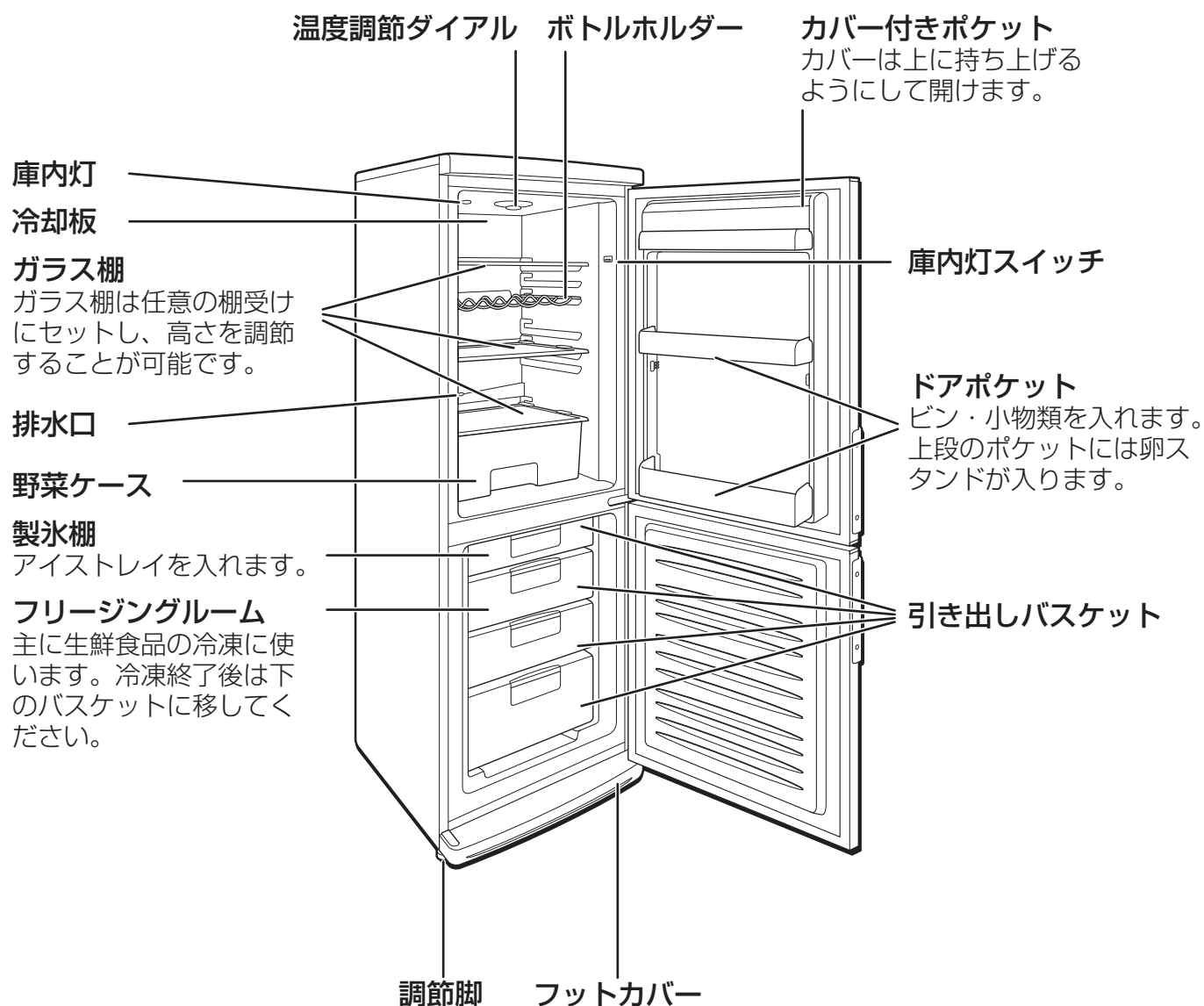
3. 電源を入れる前に

使用開始前の準備

設置後４時間は電源プラグを差し込まないようにしてください。
横に倒して輸送された場合、すぐに電源を入れると故障の原因になります。

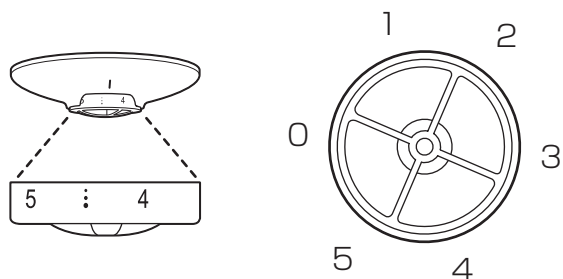
1. 庫内、付属品をよく拭き、輸送中の汚れを落とします。
2. 付属品を正しい位置に取り付け、電源プラグをコンセント (交流 100V) に差し込みます。
3. 冷蔵室、冷凍室の温度調節ダイアルをセットします。温度調節ダイアルの「0」は (切) になりますのでご注意ください。
4. ２～３時間運転し、庫内がよく冷えてから食品を入れます。
   周囲の温度が高い夏場などは十分に庫内が冷えるまでに４時間程度かかります。
   庫内温度の目安は冷蔵室が 2℃～ 5℃、冷凍室は -18℃以下です。

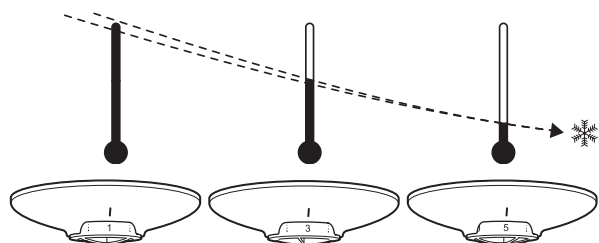
4. 各部の名称とはたらき

【EBM2700WA-XJ】

5. 使いかた

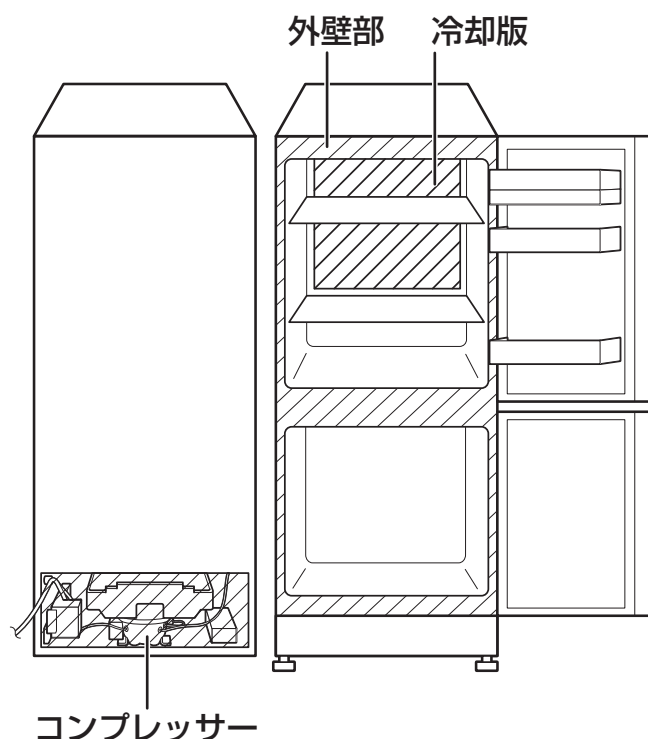
操作のしかた

温度調節ダイアルは「0」～「5」の6段階です。

電源を切るとき・長期間使用しないとき

温度調節ダイアルにて冷蔵室と冷凍室の温度調節、および『入／切』を行います。

- ●電源を切るときや長時間使用しないときは「0」に合わせます。
- ●あまり冷やす必要がないときは「1」に合わせます。
- ●通常使用時は「3」に合わせます。
- ●強く冷やしたいときは「4」または「5」に合わせます。
  冷やし過ぎを避けるため1時間ほど経過しましたらダイアルを「3」に戻されることをお勧め致します。

冷媒についてのご注意（必ずお守りください）

⚠ 警告

この冷凍冷蔵庫は冷媒（庫内の冷却に必要な物質）として、炭化水素（イソブタン）を使用しています。炭化水素は天然ガスの一種で、フロン類に比較して環境に与える影響が非常に少ない物質ですが、可燃性を有しています。冷媒は「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出す可能性は極めて少ないものですが、冷却回路が傷ついた場合などには漏れ出し、発火・爆発の原因になることがあります。

ご使用にあたっては、以下の点にご注意ください。特に左図に指示されている「冷却回路部分（斜線部分）」を傷つけないようにご注意ください。

① 初めてのご使用前に

- 輸送や設置の際などに冷却回路や庫内の壁に傷がついていないか確認してください。傷があるものはご使用にならないでください。

② ご使用にあたって

- 1 ～ 3 ページの「必ずお守りください」に記載された警告・注意事項をお守りください。

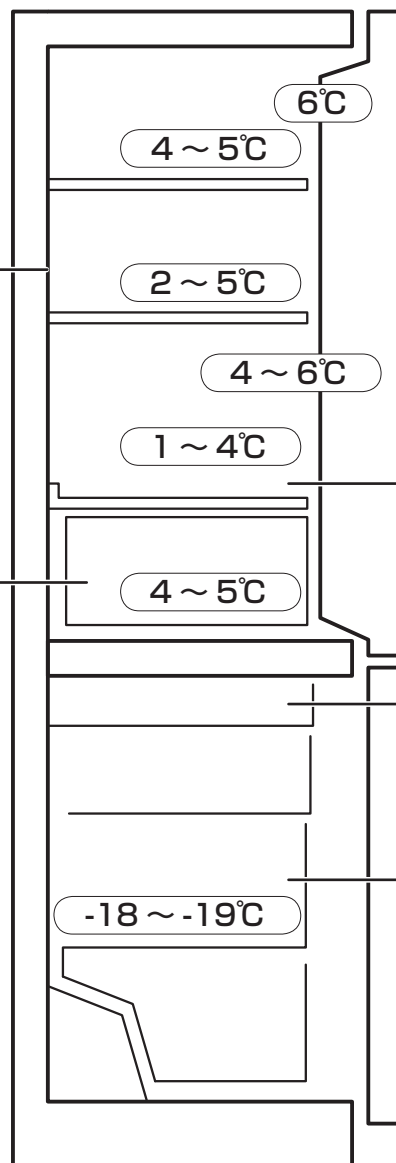
③ お手入れの際には

- 必ず本体の電源を切り、電源プラグを抜いてからお手入れを行ってください。
- ドライヤーなどの電気製品や火気その他を利用する機器・器具を使って霜を溶かすことは絶対にしないでください。万一冷媒が漏れ出している場合に、発火・爆発する可能性があります。
- 先のとがったものなど、庫内を傷つける可能性のあるもので霜を取ったり、お手入れをしないでください。

④ 庫内の壁や冷却回路を傷つけてしまった場合には

- **火気や電気製品の使用を避け、窓を開けて室内の換気を十分に行い、お買い上げの販売店または当社サービスセンターに修理をご依頼ください。（この冷凍冷蔵庫本体のスイッチを切ったり、プラグを抜いたりしないでください。また、換気扇も使用しないでください。）**

6. 食品の上手な保存と氷のつくりかた

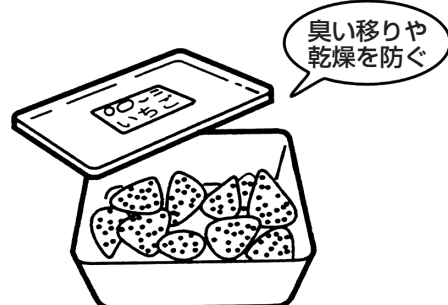
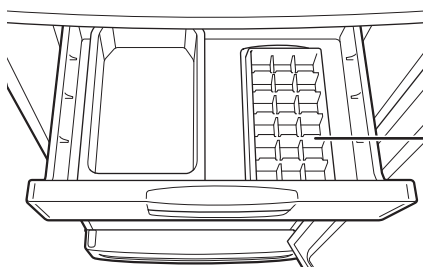
食品の保存場所について

周囲温度や内容物により温度は多少変化します。

⚠ 冷蔵室の食品凍結に付いてのご注意

次のような場合は冷蔵室の食品が凍結することがあります。

- **温度調節ダイアルを「4」または「5」のままにしておいたとき。（ダイアルを「3」に戻してください。）**
- **水気の多い食品を、冷蔵室奥に入れたとき。**
- **冬など周囲温度が 5℃以下になったとき**

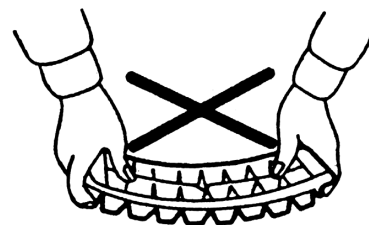
冷蔵するときは（食品は先に入れたものから順に使い切ってください）

- 適当なすき間をあけます。
  詰め込み過ぎは冷気の流れを悪くします。
- 室温程度に冷まします。
  熱いまま入れると、ほかの食品の保存状態を害し、電気代のムダにもなります。
- 密閉容器かポリ袋、またはラップなどで密閉します。
- 食品は清潔にします。
  びん類や包装している食品は、汚れをとって保存します。
  水洗いした後水気を拭き取ります。

氷のつくりかた

1. アイストレイの『水位線』まで氷を入れ、製氷棚に置きます。

- 急ぐときはダイアルを「5」に合わせます。

2. 氷ができたらアイストレイをねじって氷を取り出します。

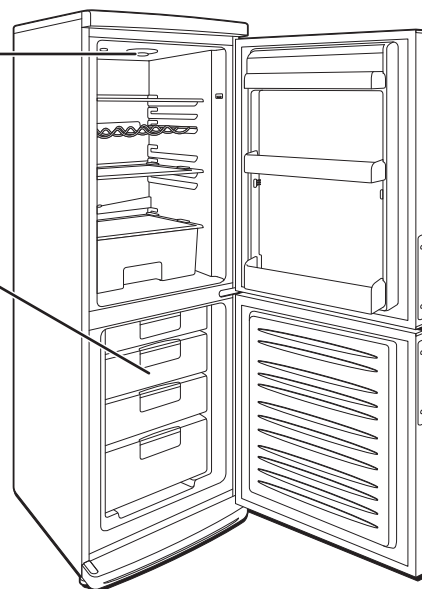
⚠注意

1. アイストレイを右図のように曲げると割れることがあります。
2. **アイストレイが冷凍室の棚や奥へ凍りついて離れないときは、水かぬるま湯をかけてはずしてください。キリやナイフ等のとがった物では絶対にはずさないでください。冷凍室を傷め、冷媒が漏れ出す可能性があります。**
   これによる修理は保証期間中でも有料です。

7. 上手な冷凍のしかた（生鮮食品の急速冷凍）

フリージングのしかた

1. 食品を入れる 24 時間前に温度調整ダイアルを「5」に合わせ、あらかじめ予冷しておきます。

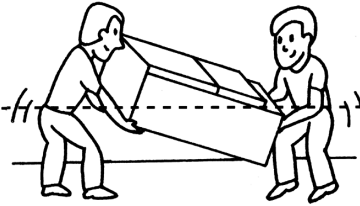
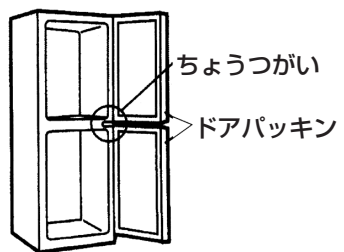
2. 食品を冷凍室上段のフリージングルームに入れます。

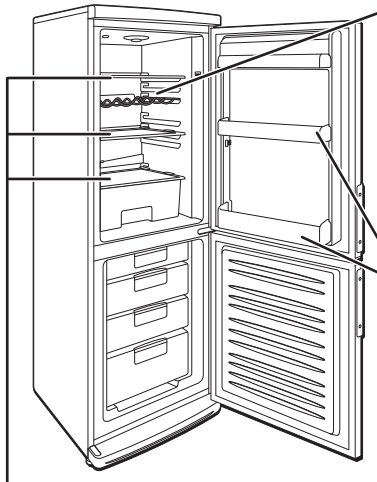
3. 冷凍終了後、温度調節ダイアルを「3」に戻します。（冷凍終了の目安は食品投入後約 24 時間です）

お願い

- フリージングを行う場合は、前もって温度調節ダイアル「5」にして、冷凍室内をできるだけ低温にしてから食品を入れてください。
- 食品のフリージングは、フリージングルーム（製氷棚すぐ下の棚）で行ってください。フリージングルームが最も速く冷凍できます。
- フリージング中はなるべく他の食品を冷凍庫内に追加しないでください。

冷凍のコツ

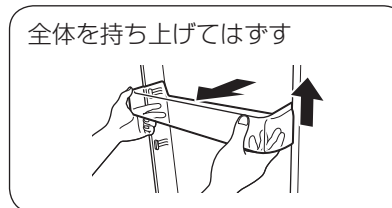
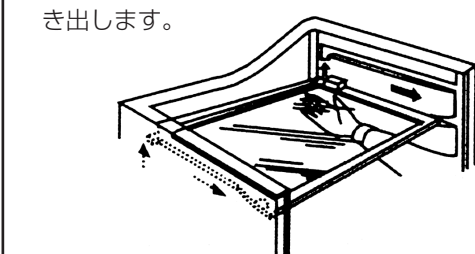
食べ方、使い方の工夫をし、いろいろな食品に応用しましょう。冷凍後も味、香り、水分、栄養などが徐々に変化します。１ ～ ３ ヵ月を目安に、早く召し上がってください。

① 新鮮な材料を使う。
② 加熱したり、下味をつける。
　食品の味が変わりにくくなります。
③ 密封する。
　ラップや密閉容器に入れます。
　食品の乾燥を防ぎ風味が長持ちします。
④ 熱い物はよく冷ます
⑤ 日付を入れる。
　保存期間がわかって便利です。
⑥ 薄く、小さく、小分けする。
　早く凍るので味落ちが少なくなります。
⑦ 冷凍中はドアを開けない。
⑧ 再フリージングしない。

解凍して食べるときは

解凍はしすぎないこと。生のまま冷凍したものは、完全に溶かすとドリップが多くなり、うまみや栄養分が逃げるので、半解凍で止めましょう。電子レンジで解凍する場合はとくに慎重に。

8. こんな時は

場所を変えるとき	**移動するとき** 2 人以上で冷凍冷蔵庫のドアを上にして側面と前脚部を持ちます。なお、ドアを持って動かさないでください。 **転居などで運搬するとき**（50/60Hz 共用です） 横積みしないでください。 傷つきや圧縮機の故障の原因になります。 移動する時は、食品を出し、アイストレイの水は捨て、蒸発皿に残水が残っていないことを確認してください。 （蒸発皿は冷凍冷蔵庫背面の圧縮機上にあります。） * 再設置後、4 時間はプラグを差し込まないでください。故障の原因になります。
停電のとき	ドアの開閉はひかえてください。ドアを閉め切っておけば 1 ～ 2 時間以内の停電は食品にほとんど影響ありません。 **停電が予告されたとき** ● 1 ～ 2 時間ぐらい前から、食品の追加保存を避けて、温度調節ダイアルを「5」にして、庫内を良く冷やしておいてください。 ● 停電が終われば温度調節ダイアルを元に戻してください。 ● 氷をたくさんつくり、ボウル等に入れ冷蔵室に置きますと、食品の温度が下がりにくくなります。
庫内灯の交換	お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
冷凍冷蔵庫を廃棄するとき	幼児の閉じ込み事故を防止するため、次のことを守ってください。 ● ちょうつがいとドアパッキンをはずして、ドアが閉まらないようにしてください。 ● 可燃性の冷媒を使用しているため、冷却回路を傷つけないでください。 （→ 8 ページをご覧ください） ● 本機は家電リサイクル法の対象になっていますので、メーカー指定場所へお持込みください。

付属品のはずし方

はずすときは図のようにしてください。（付け方は、はずし方の逆の順番です。）

ガラス棚
棚を下から少し持ち上げながら手前に引き出します。

9. お手入れ

庫内が汚れていると食品が長持ちしないだけでなく、入れた食品がかえって汚染されることがあります。定期的に次のようなお手入れをしてください。

 警告

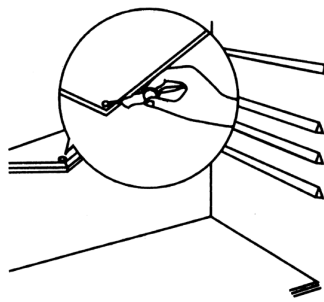
安全のため、必ず電源プラグを抜いてお手入れしてください。

① 水をかけて清掃しないでください。
② 洗剤は中性洗剤（食器用洗剤）をお使いください。次のものは、塗装面やプラスチック部分を傷めるので、使用しないでください。
（アルカリ洗剤、粉石けん、みがき粉、熱湯、たわし、シンナー、ベンジン、アルコール）

お手入れの方法

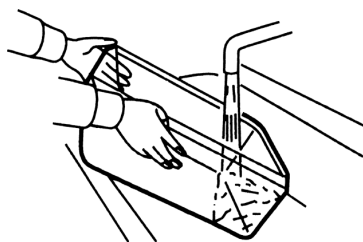
1. 柔らかいふきんにぬるま湯か中性洗剤を含ませて拭いてください。
2. 中性洗剤を使ったときは、水洗いしたふきんを良く絞って拭いてください。

排水口

水あかでふさがると庫内に水があふれるので、半年に一度掃除してください。
野菜ケース上部背面の排水口が詰まった際、排水口クリーナーで何度か抜き差しを繰り返し、穴を掃除します。

ドアパッキン

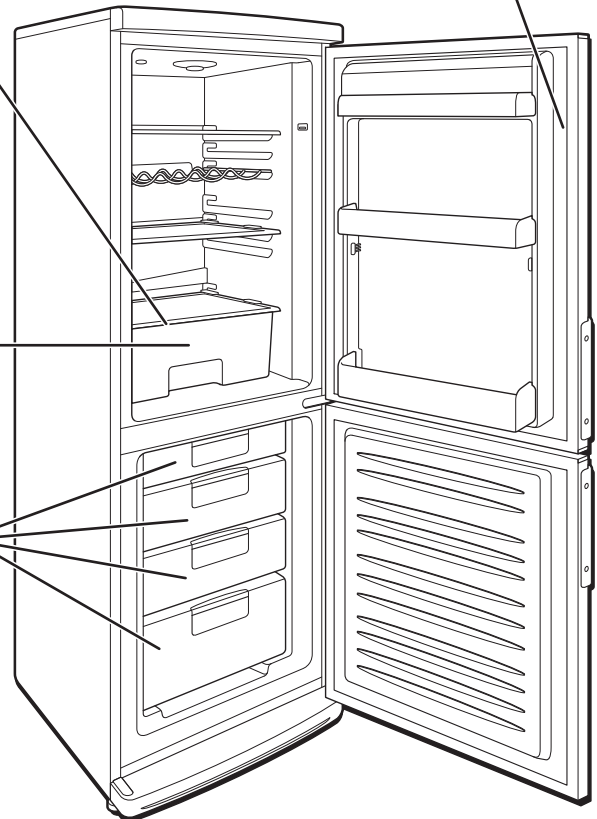
食品の汁などがつくと早く傷み、冷気漏れの原因や電気代のムダにもなります。とくに下の部分は傷みやすいところです。定期的に汚れを拭き取ってください。

野菜ケース

水がたまると野菜が傷みやすくなるので、はずして、清掃してください。汚れがひどいときは、丸ごと洗ってください。

引き出しバスケット

３～４ヶ月に一度、はずして掃除してください。

ドアポケット・網棚

柔らかいふきん等で拭いてください。汚れのひどいときは、はずして洗います。
はずし方は 12 ページ「付属品のはずし方」をご参照ください。

お願い

● **お手入れの後は、次の点検をしてください。**
　① 電源コードや電源プラグが傷んでいませんか。
　② 電源プラグを、コンセントにしっかりと差し込みましたか。
　③ アース線がはずれていませんか。
　④ 正しく据えつけられていますか。
● **長時間使わないときは、電源プラグをコンセントからはずし、庫内を清掃した後、換気のため冷凍冷蔵庫のドアを開けてください。**

ドアの開閉方向変更

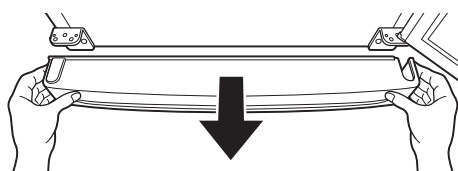
ドアの開閉方向を変更できます。ドアの開閉方向を変更するときはドアを支える部品を反対側に移設する必要があります。

⚠ 注意

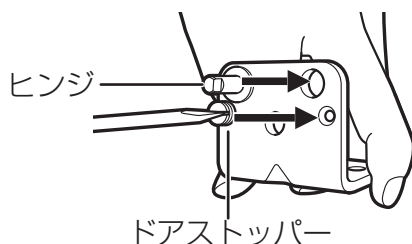
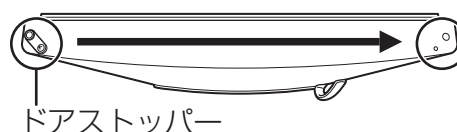
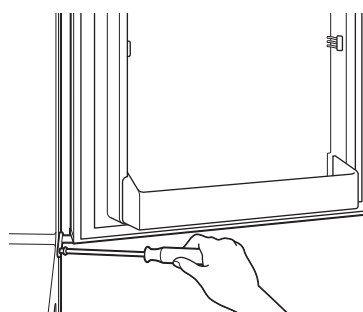
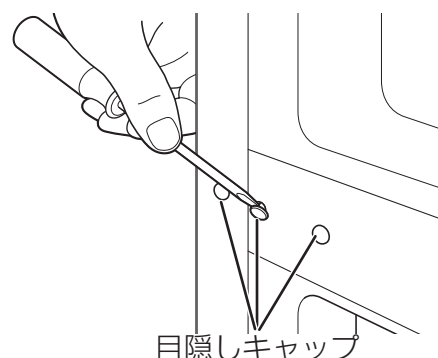
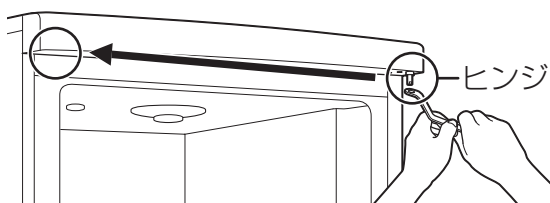
- ドアの開閉方向を変更する際には、ドアの落下や工具の使用ミスにより思わぬけがをすることがあります。お取り扱いには十分気をつけてください。
- ドアの開閉方向を変更するときは、２人以上で作業してください。特にドアの取り付け・取り外しのときは、必ず１人がしっかりとドアを押さえ、落下しないように注意してください。
- ドアの開閉方向の変更に起因する事故などの補償に関しましては、弊社は一切の責任を負いません。

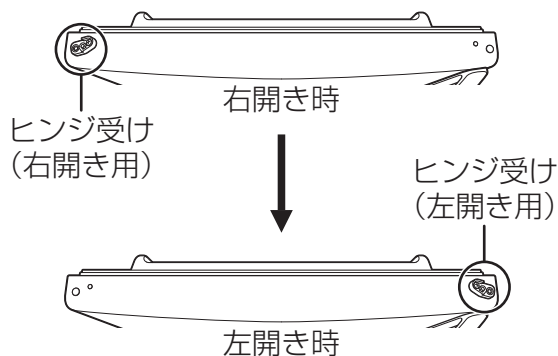
※ドアの開閉方向の変更は､弊社サービスセンターでも承っております（有料)。

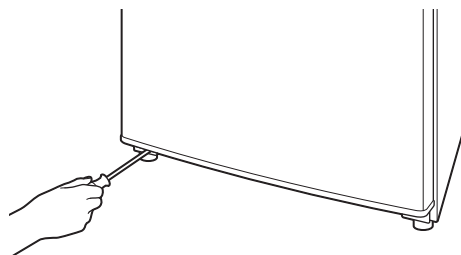
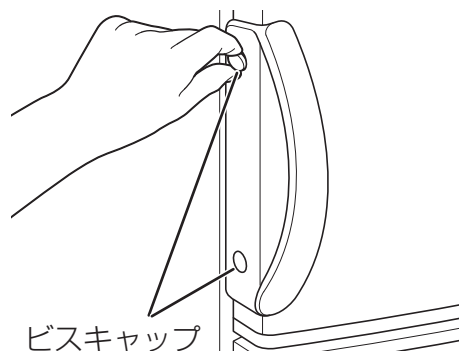
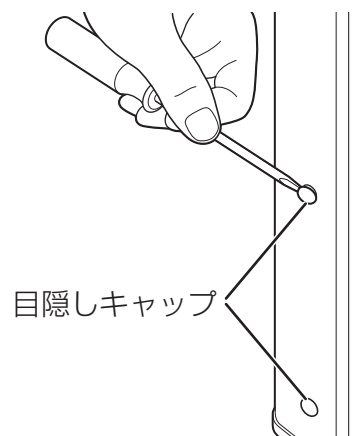
イラストはドアの開閉方向を左から右に交換する例です。

① フットカバーを外します。

② 冷凍庫ドア下部のヒンジ受けをプラスドライバーで外し、冷凍庫ドアを外します。

③ ドアを付け替える側のヒンジ受けを外し、② でヒンジ受けを外した場所に取り付けます。

④ ② で外したヒンジ受けに刺さっているヒンジとドアストッパーを反対側に取り付け直します。

⑤ ② で外した冷凍庫ドアを逆さにし、ドアストッパーをプラスドライバーで外します。続けて､外したドアストッパーを反対側に対称に取り付け直します。

⑥ 冷蔵庫ドア下部のヒンジをプラスドライバーで外し、冷蔵庫ドアを外します。

⑦ ドアを付け替える側の目隠しキャップを外し、⑥ でヒンジを外した場所に差し込みます。

⑧ 天板下部のヒンジを付属のスパナで外し、反対側に取り付け直します。

⑨ ⑥ で外した冷蔵庫ドア上部の目隠しキャップとヒンジ受けを入れ替えて取り付け直します。

⑩ ⑥ で外した冷蔵庫ドア下部のヒンジ受け（右開き用）を外し、反対側に付属のヒンジ受け（左開き用）を対称に取り付けます。

⑪ 冷蔵庫ドアを取り付けます。
ドアを付け替える側の冷蔵庫ドア下部を、⑥ で外したヒンジで固定します。

⑫ 冷凍庫ドアを取り付けます。
⑪ と同様に冷凍庫ドア上部をはめ込みます。続けて、ドアを付け替える側の冷凍庫ドア下部を、④ で部品を取り付け直したヒンジ受けで固定します。

⑬ ドアハンドルのビスキャップを外し、プラスドライバーでドアハンドルを外します。

⑭ ドアハンドルを付け替える側の目隠しキャップを外し、手順 ⑬ でドアハンドルを外した場所に差し込みます。
目隠しキャップを外すときは、ドアの塗装を傷つけないように注意しながら、慎重に作業してください。

⑮ ドアハンドルを取り付け、ビスキャップを取り付けて固定します。

⑯ フットカバーを取り付けます。

- 予備の目隠しキャップは製品に同梱されています。
- 目隠しキャップが差し込みづらい場合は、目隠しキャップの軸の径をカッターなどで調整してください。
- ドアの開閉方向変更作業中は、外したドアの代わりに新聞紙などを本体に貼ると、庫内の温度上昇を緩和でき経済的です。

10. 故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

状 況	次の点をお調べください。
まったく冷えないとき	● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● 温度調節ダイアルを「0」（切）にしていませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーは切れていませんか。 ● 停電していませんか。
よく冷えないとき	● 食品を詰めすぎていませんか。 ● 熱いものを少し前に入れませんでしたか。 ● ドアはきちっと閉まっていますか。 ● 冷凍冷蔵庫の上のすきまをふさいでいませんか。 ● 日光が当たったり、近くにガスコンロがありませんか。
冷蔵庫の食品が凍るとき	● 温度調節ダイアルの設定が「4」または「5」になっていませんか。 ● 凍りやすい食品を棚の奥に入れていませんか。 ● 周囲温度が 5℃以下になっていませんか。
音がうるさいとき	● 本体が壁にあたっていませんか。 ● 据え付けが悪くガタついていませんか。 ● 設置場所の床はしっかりしていますか。 ● 温度調節ダイアルが「5」のままになっていませんか。 ● 本体下のフットカバーがはずれていませんか。 ● ときどき水の流れるような音やボコボコあるいはジュッというような音がするときは、冷媒の流れる音で停止中も出ることがありますが、故障ではありません。
冷凍冷蔵庫の奥の壁に霜や氷、水滴がつく	● 冷蔵室の奥の壁は、冷却板になっているため、常に霜や氷や水、または水滴がつきますが、故障ではありません。
ドアパッキンに霜、露がつく	● 湿度や周辺温度が高いときや、ドアの開閉が多いときはこのような症状が出ることがあります。そのまま自然に取れますが、ドアパッキンの露がひどい場合は、乾いた布で拭き取ってください。
冷蔵室に水がたまる	● 食品が背面の壁に触れていませんか。 ● 霜取り水の排水口が水アカなどで詰まっていませんか。

11. 仕様

<table>
<tr><th>型名</th><th colspan="3">EBM2700WA-XJ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">電源</td><td colspan="3">100V</td></tr>
<tr><td colspan="3">50Hz ／ 60Hz</td></tr>
<tr><td>消費電力量＊</td><td colspan="3">90W (50Hz) ／ 95W (60Hz)</td></tr>
<tr><td>電熱装置の定格消費電力（霜取り時）</td><td colspan="3">120W</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td colspan="3">377kWh/ 年 (50Hz) ／ 366kWh/ 年 (60Hz)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">定格内容積</td><td rowspan="2">271L</td><td colspan="2">冷蔵室 174L</td></tr>
<tr><td colspan="2">冷凍室　97L</td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td colspan="3">幅 604mm × 奥行 622mm × 高さ 1750mm</td></tr>
<tr><td>重量</td><td colspan="3">72kg</td></tr>
</table>

＊ C 法による表示

12. アフターサービス

保証について

1. この電気冷凍冷蔵庫には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容を良くお読みのうえ大切に保存してください。
もし販売店の印がない場合は、お客様が必ず購入日をご記入くださるようお願いします。

2. 保証期間はお買い上げの日から１年間です。保証書の記載内容により修理いたします。ただし、次の部分のみ５年間です。
放熱器（凝縮器）、圧縮機、毛細管、冷却器、配管（保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書及びこの取扱説明書を良くお読みください。）保証書がない場合は、無償保証が受けられない場合があります。

3. 保証期間後の修理は…
お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

1. 15 ページの「10. 故障かな？と思ったら」を良くお読みのうえ、もう一度調べてください。

2. それでも異状があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または当社サービスセンターに次のことをご連絡のうえ修理をお申し付けください。お申し出により出張修理いたします。

品名：冷凍冷蔵庫
形名：（例）EBM2700WA-XJ
故障の状態（できるだけ詳しく）

ご自分での修理はしないでください。
大変危険です。

補修用性能部品について

電気冷凍冷蔵庫の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後９年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お問い合わせは

アフターサービスについてわからないことはお買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

（エレクトロラックス・ジャパン サービスセンター）
〒 108-0022　東京都港区海岸 3-2-12 安田芝浦第２ビル
FAX.03-5445-3362
（フリーダイヤル）0120-5445-07

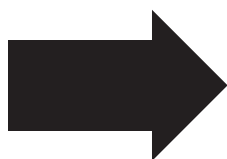
愛情点検　長年ご使用の冷凍冷蔵庫の点検をぜひ！

こんな症状はありませんか

●電源コード、プラグが異常に熱い●電源コードに深いキズや変形がある●焦げくさい臭いがする●冷凍冷蔵庫床面にいつも水がたまっている●ビリビリと電気を感じる●その他の異常や故障がある

以上のような症状のときは、使用をを中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。

こんな症状が出たら使用を中止してください

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- 本体に触れて電気を感じる
- 焦げくさい臭い等がする
- 運転中に異常音や振動がある
- 水もれがする
- その他異常や故障がある

すぐに電源プラグを抜いて、エレクトロラックス、もしくは、お買い上げの販売店に点検、修理をご相談ください。

Electrolux

エレクトロラックス・ジャパン株式会社
白物家電事業部
〒108-0022　東京都港区海岸 3-2-12 安田芝浦第 2 ビル
TEL.03-5445-3363　FAX.03-5445-3362
サービスセンター（フリーダイヤル）0120-5445-07

お客様へ . .お買い上げ日、販売店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日
販売店名	
	電話番号　（　）

●外観・仕様は改良のため、お断りせず変更することがあります。

M EBM2700WA UM 20110808